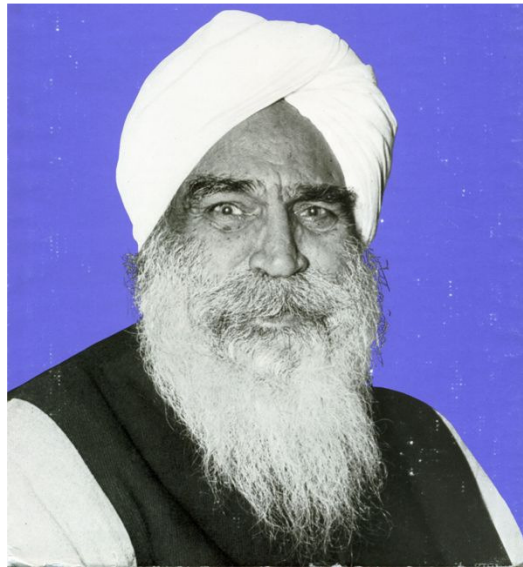


Param Sant Kirpal Singh



全能力の伝道

全能力は四大宗教に関係なく世界中にて伝道を行っています。この伝道および教義に関する詳しい内容は以下のリンクにてご覧いただけます：

www.kirpalsangat.com

キルパル (Kirpal) = 慈悲の最高権威者、悟りを開いた者、魂の学問の代表者、人類を創造した父

今の時代に特別なこととは、全能力の恩恵が可能であるということです。その恩恵とは、イニシエーションそしてキルパルにより内在されるものです。この時を逃してしまうと、再度このことが可能になるのは10万年後のことだといわれています。この機会、この恩恵はそれを逃すと不可能になってしまうといわれています。つまりこの機会が最大のチャンスなのです。

人類の最大の使命とは絶対なるものとの一体化です。

キルパル 引用：「自己の信じる宗教にしたがって生きる。これが直接の道である。神は他の介入を必要としない！子供、老人、病人は全能力の恩恵によりキルパルとのつながりを持つことができる」 宗教団体にて生きるということは準備段階を表現しているものである。

神のみが自身と魂のつながりを創造することができる。宗教団体にて生きるということは準備段階を表現しているものである。人間としての誕生は類まれない特権である！！

サント・マート (SANT MAT) = 魂の創造主の学問。 完全なる開放への精神的な、尊大なる光を放つ唯一の道である。聖なる人々は存命中の救済を説いている。

現在、人類は完全なる一体へとなる可能性に近づいています。このチャンスを逃すと、創造の周期を **2012 年**より、新たに始めなくてはなりません。これは、大変長い、厳しい道のりです。

この転換期に人類はさしかかっています –

その時はまさに **2012 年**です。時は熟しています。悟りに到達するためにも、この転換期について情報を集め、その準備をしてください。

キルパス「生の冠」引用、Origo 出版社、スイス、232 ページ 「... 私たちが忘れることにより、彼／イエスを彼が示した精神の道を共に歩むのではなく、内的な精神の試みに立ち向かうために私たちの罪を背負う彼を罪人にしたのである。 彼が自身の課題を成し遂げた時、この世界から身を解き放ったとき、後を続く者へ更なる指針を残したのだ。古代の聖人たちが、現在の私たちを救済することができるのだと、信じて、希望をもって、間違った考え、感情の波をコントロールすることを始める。

古代、人類をその起源へと導く教えを説く者がいたという事実は、この時代においても、神人のような人物が必要であるという証拠である。

精神的な解放の課程、真なる完結には、魂の発展を教授する者が絶対に必要である。

宗教、思考、階層、人種に関係なくそれを説くものである。

最高なる力の伝道について、皆さんで論議してみてください。キルパルの恩恵によりにより自分自身とのつながりが発見できるはずです。

www.kirpalsingh-teachings.org, Sant Kirpal Singh, Interview Manav Kendra
<http://publications.unity-of-man.org>